

実務実習（病院）

責任者・コーディネーター	地域医療薬学科 高橋 寛 教授		
担当講座・学科(分野)	地域医療薬学科、構造生物薬学講座、有機合成化学講座、天然物化学講座、衛生化学講座、機能生化学講座、細胞病態生物学講座、微生物薬品創薬学講座、生体防御学講座、分子細胞薬理学講座、創剤学講座、薬物代謝動態学講座、神経科学講座、分子生物薬学講座、臨床医化学講座、薬剤治療学講座、臨床薬剤学講座、救急医学講座、救急医学講座		
対象学年	5	区分・時間数	実習 330 時間
期 間	通期		
単 位 数	10 単位		

・学習方針（講義概要等）

<p>実際の現場で病院業務の体験を通じて病院薬剤師の役割を学ぶ。</p> <p>実習ユニット</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 病院調剤を実践する (2) 医薬品を動かす・確保する (3) 情報を正しく使う (4) ベッドサイドで学ぶ (5) 薬剤を造る・調べる (6) 医療人としての薬剤師
--

・教育成果（アウトカム）

<p>病院薬剤師の業務と責任を理解し、チーム医療に参画できるようになるために、調剤および製剤、服薬指導などの薬剤師業務に関する基本的知識、技能、態度を修得し、6つの実習ユニットを体験することで、チーム医療に参画できる実践的能力の基礎を身につける。</p> <p style="text-align: right;">（ディプロマポリシー：1,2,3,4,5,6,8,9）</p>

・到達目標（SBO）

<ul style="list-style-type: none"> 1. 医療人としての倫理観と態度を身につける。 2. 薬剤師病棟業務を正確に実施できる。 3. 患者の気持ちに配慮した応対が適切にできる。 4. 多職種への情報提供が的確にできる。 5. 注射用医薬品の適切な保管・管理を実施できる。 <p>病院実習</p> <p>GIO：病院薬剤師の業務と責任を理解し、チーム医療に参画できるようになるために、調剤および製剤、服薬指導などの薬剤師業務に関する基本的知識、技能、態度を修得する。</p> <p>(1) 病院調剤を実践する</p> <p>GIO：病院において調剤を通して患者に最善の医療を提供するために、調剤、医薬品の適正な使用ならびにリスクマネジメントに関連する基本的知識、技能、態度を修得する。</p> <p>SBO：「病院調剤業務の全体の流れ」、「計数・計量調剤」、「服薬指導」、「注射剤調剤」、「安</p>
--

全対策」の各項目の実習を行う。

(2) 医薬品を動かす・確保する

GIO：医薬品を正確かつ円滑に供給し、その品質を確保するために、医薬品の管理、供給、保存に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「医薬品の管理・供給・保存」、「特別な配慮を要する医薬品」、「医薬品の採用・使用中」の各項目の実習を行う。

(3) 情報を正しく使う

GIO：医薬品の適正使用に必要な情報を提供できるようになるために、薬剤部門における医薬品情報管理(DI)業務に必要な基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「病院での医薬品情報」、「情報の入手・評価・加工」、「情報提供」の各項目の実習を行う。

(4) ベッドサイドで学ぶ

GIO：入院患者に有効性と安全性の高い薬物治療を提供するために、薬剤師病棟業務の基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「病棟業務の概説」、「医療チームへの参加」、「薬剤管理指導業務」、「処方支援への関与」の各項目の実習を行う。

(5) 薬剤を造る・調べる

GIO：患者個々の状況に応じた適切な剤形の医薬品を提供するため、院内製剤の必要性を認識し、院内製剤の調製ならびにそれらの試験に必要とされる基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「院内で調製する製剤」、「薬物モニタリング」、「中毒医療への貢献」の各項目の実習を行う。

(6) 医療人としての薬剤師

GIO：常に患者の存在を念頭におき、倫理観を持ち、かつ責任感のある薬剤師となるために、医療の担い手としてふさわしい態度を修得する。

SBO：

1. 患者および医薬品に関連する情報の授受と共有の重要性を感じとる。(態度)
2. 患者にとって薬に関する窓口である薬剤師の果たすべき役割を討議し、その重要性を感じとる。(態度)
3. 患者の健康の回復と維持に薬剤師が積極的に貢献することの重要性を討議する。(態度)
4. 生命に関わる職種であることを自覚し、ふさわしい態度で行動する。(態度)
5. 医療の担い手が守るべき倫理規範を遵守する。(態度)
6. 職務上知り得た情報について守秘義務を守る。(態度)

・実習日程

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	実習内容
					実習日程は特記事項に記載

・教科書・参考書等 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	今日の治療薬 2016 解説と便覧	浦部 晶夫 他編集	南江堂 (定価 4,600 円)	2015

	書籍名	著者名	発行所	発行年
参	処方提案につなげる薬物療法 ハンドブック	寺町ひとみ 編集	南江堂 (定価 3,300 円)	2015
参	下 調剤業務の基本[技能]～処 方せん受付から調剤,鑑査ま での病院・薬局の実務(新ビ ジュアル薬剤師実務シリー ズ)	上村 直樹, 平井 みどり 監 修	羊土社 (定価 3,600 円)	2013

・ 成績評価方法

実習施設での評価(50%)、レポート(実習日誌・週報)(15%)・発表会の評価(10%)、出欠、確認試験(25%)などから総合的に評価を行う。

・ 特記事項・その他

予習としては、翌日実習する SBO をよく読んでおくこと。
復習としては、行った実習内容を簡単に日報等にまとめること。

実習日程

I 期 平成 28 年 5 月 9 日 (月) ～7 月 24 日 (日)

II 期 平成 28 年 9 月 5 日 (月) ～11 月 20 日 (日)

III 期 平成 29 年 1 月 10 日 (火) ～3 月 27 日 (日)

実務実習（薬局）

責任者・コーディネーター	高橋 寛 教授		
担当講座・学科(分野)	地域医療薬学科、構造生物薬学講座、有機合成化学講座、天然物化学講座、衛生化学講座、機能生化学講座、細胞病態生物学講座、微生物薬品創薬学講座、生体防御学講座、分子細胞薬理学講座、創剤学講座、薬物代謝動態学講座、神経科学講座、分子生物薬学講座、臨床医化学講座、薬剤治療学講座、臨床薬剤学講座		
対象学年	5	区分・時間数	実習 330 時間
期 間	通期		
単 位 数	10 単位		

・学習方針（講義概要等）

実際の現場で薬局業務の体験を通じて地域での薬局薬剤師の役割を学ぶ。

実習ユニット

- (1) 薬局アイテムと管理
- (2) 情報のアクセスと活用
- (3) 薬局調剤を実践する
- (4) 薬局カウンターで学ぶ
- (5) 地域で活躍する薬剤師
- (6) 薬局業務を総合的に学ぶ

・教育成果（アウトカム）

薬局の社会的役割と責任を理解し、地域医療に参画できるようになるために、保険調剤、医薬品などの供給・管理、情報提供、健康相談、医療機関や地域との関わりについての基本的な知識、技能、態度を修得し、6つの実習ユニットを体験することで、地域医療に参画できる実践的能力の基礎を身につける。
(ディプロマポリシー：1,2,3,4,5,6,8,9)

・到達目標（SBO）

1. 医療人としての身だしなみや言葉遣い、行動を身につける。
2. 調剤業務を正確に実施できる。
3. 来局者のニーズに配慮した対応が適切にできる。
4. 患者への情報提供が的確にできる。
5. 医薬品の適切な保管・管理を実施できる。

薬局実習

GIO：薬局の社会的役割と責任を理解し、地域医療に参画できるようになるために、保険調剤、医薬品などの供給・管理、情報提供、健康相談、医療機関や地域との関わりについての基本的な知識、技能、態度を修得する。

（1）薬局アイテムと管理

GIO：薬局で取り扱うアイテム（品目）の医療、保健・衛生における役割を理解し、それらの管理と保存に関する基本的知識と技能を修得する。

SBO：「薬局アイテムの流れ」、「薬局製剤」、「薬局アイテムの管理と保存」、「特別な配慮を要

する医薬品」の各項目の実習を行う。

(2) 情報のアクセスと活用

GIO：医薬品の適正使用に必要な情報を提供できるようになるために、薬局における医薬品情報管理業務に関する基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「薬剤師の心構え」、「情報の入手と加工」、「情報の提供」の各項目の実習を行う。

(3) 薬局調剤を実践する

GIO：薬局調剤を適切に行うために、調剤、医薬品の適正な使用、リスクマネジメントに関連する基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「保険調剤業務の全体の流れ」、「処方せんの受付」、「処方せんの鑑査と疑義照会」、「計数・計量調剤」、「計数・計量調剤の鑑査」、「服薬指導の基礎」、「服薬指導入門実習」、「服薬指導実践実習」、「調剤録と処方せんの保管・管理」、「調剤報酬」、「安全対策」の各項目の実習を行う。

(4) 薬局カウンターで学ぶ

GIO：地域社会での健康管理における薬局と薬剤師の役割を理解するために、薬局カウンターでの患者、顧客の接遇に関する基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「患者・顧客との接遇」、「一般用医薬品・医療用具・健康食品」、「カウンター実習」の各項目の実習を行う。

(5) 地域で活躍する薬剤師

GIO：地域に密着した薬剤師として活躍できるようになるために、在宅医療、地域医療、地域福祉、災害時医療、地域保健などに関する基本的知識、技能、態度を修得する。

SBO：「在宅医療」、「地域医療・地域福祉」、「災害時医療と薬剤師」、「地域保健」の各項目の実習を行う。

(6) 薬局業務を総合的に学ぶ

GIO：調剤、服薬指導、患者・顧客接遇などの薬局薬剤師の職務を総合的に実習する。

SBO：

1. 薬局業務を総合的に実践する。
2. 患者の健康の回復と維持に薬剤師が積極的に貢献することの重要性を感じとる。(態度)
3. 薬が病気の治癒、進行防止を通して、病気の予後と QOL の改善に貢献していることを感じとる。(態度)

・実習日程

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	実習内容
					実習日程は特記事項に記載

・教科書・参考書等 (教：教科書 参：参考書 推：推薦図書)

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	今日の治療薬 2016 解説と便覧	浦部 晶夫 他編集	南江堂 (定価 4,600 円)	2015
参	処方提案につなげる薬物療法 ハンドブック	寺町ひとみ 編	南江堂 (定価 3,300 円)	2015

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	上 薬剤師業務の基本[知識・態度]薬局管理から服薬指導, リスクマネジメント, 在宅医療, 後発医薬品, 病棟業務まで (新ビジュアル薬剤師実務シリーズ)	上村直樹 監修	羊土社 (定価 3,800 円)	2013

・ 成績評価方法

実習施設での評価(50%)、レポート（実習日誌・週報）(15%)・発表会の評価(10%)、出欠、確認試験(25%)などから総合的に評価を行う。

・ 特記事項・その他

予習としては、翌日実習する SBO をよく読んでおくこと。
復習としては、行った実習内容を簡単に日報等にまとめること。

実習日程

I 期 平成 28 年 5 月 9 日（月）～7 月 24 日（日）

II 期 平成 28 年 9 月 5 日（月）～11 月 20 日（日）

III 期 平成 29 年 1 月 10 日（火）～3 月 27 日（日）

・ 授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
	各実習施設備え付けの薬剤業務関連機器		